



東京ライオンズクラブ

四十年誌

ライオンズの誓い

われわれは知性をたかめ、友愛と相互理解の精神を養い、
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。

スローガン

Liberty Intelligence Our Nation's Safety
ライオンズは自由を守り、知性を重んじ、
われわれの国の安全をはかる。

モットー

We Serve われらは奉仕する。

會員名簿

人司雄清清豐一馬七裕一旦一博已生俊男夫夫

清篤典 準清慶 彰悌省 一範 寿輝貞

島岡藤井内口田村田沢岡川田池野部輪田子木

箕神後桜和田木松山大安掛角小牧神淡増金青

正夫進幸夫豐健三雄明一功二典正寿男雄康一己昭

一雅 宏良 英賢泰邦駿 浩悦一 国敏正博太雅

沢 木井 川戸下倉藤泉橋橋田藤野沢井野田川田

柳新榎玉巽成尖坂佐佐小松高林伊北柿寺矢柴早桜

道治滋夫光敏雄浩弘則剛郎伸勇男彦雄弘七孝治三

博嘉 節重重藤 勝正 三光 敏邦良正彦 弘圭

川原根美郷浦鳥色田島川山田井間田藤井沢賀沢政

星平中渥盛杉羽一歌福長丸守今風網近石中平柿末

重勝武光夫郎胖三史一雄隆一郎聡二一進男一郎作

正正 矩達文 次 嶋泰新法 英一 宏宇 道榮二新

川本村崎野浦田嶋橋末林竹吹岡場田山関崎賀部宗

古浜岡三熊三細飯倉森若有朝森式森小尾池須服長



東京ライオンズクラブ40周年記念写真 1992年3月25日帝国ホテル

会 友

城 戸 尚 夫
守 随 乙 作
中 根 麟之助
島 原 健 一
黒 田 斐 雄

木 川 道 彦
守 屋 俊 章
光 野 健之助
樋 口 杲
長谷部 照 正

小 島 正五郎
豊 田 治 助
福 岡 勇之輔
井 門 幸 男
金 沢 辰次郎

物故ライオン

田 辺 隆	(1953年11月10日)	万 代 政治郎	(1979年11月18日)
立 上 秀 二	(1954年 8 月 2 日)	中 沢 彦 七	(1979年11月20日)
伊 沢 義 為	(1955年11月 2 日)	松 本 裕	(1980年 1 月 7 日)
二 宮 新	(1957年10月11日)	能 沢 正 義	(1980年 1 月13日)
田 中 茂	(1958年 9 月 5 日)	石 田 吉 男	(1980年 7 月10日)
石 川 欣 一	(1959年 8 月 4 日)	三 厨 正	(1980年10月14日)
武 内 亀之助	(1965年 7 月 7 日)	上 田 常 隆	(1980年10月14日)
式 場 隆三郎	(1965年11月21日)	中 山 理 々	(1981年 7 月27日)
与 良 エ	(1968年 4 月11日)	西 林 長太郎	(1981年 9 月23日)
坂 本 正	(1969年 3 月 3 日)	石 関 信 助	(1982年 5 月14日)
安 田 金 吾	(1969年 5 月 1 日)	白 川 国三郎	(1983年 2 月13日)
穴 沢 六 郎	(1969年 9 月10日)	浮 田 祐 二	(1983年 2 月24日)
永 野 護	(1970年 1 月 3 日)	武 見 太 郎	(1983年12月20日)
宇 野 庄 治	(1970年 2 月 3 日)	成 田 清 治	(1984年12月16日)
高 橋 貞太郎	(1970年10月 1 日)	殖 栗 文 夫	(1985年 5 月18日)
猿 渡 喜一郎	(1971年 9 月13日)	中 山 富 士	(1985年 6 月21日)
三 井 定 雄	(1972年 2 月23日)	池 田 幸 雄	(1985年 7 月 2 日)
秋 尾 栄	(1973年 5 月 2 日)	森 卯一郎	(1985年11月14日)
山 口 利 吉	(1973年 7 月25日)	三 崎 友 一	(1985年12月 5 日)
福 岡 勇	(1973年12月22日)	前 田 幸 藏	(1986年 2 月13日)
大 橋 保 男	(1974年 1 月18日)	谷 藤 正 三	(1986年 7 月30日)
田 中 勉	(1974年 2 月20日)	貝 川 宏 夫	(1987年 3 月31日)
鈴 木 武	(1974年10月29日)	永 井 賢 城	(1987年 6 月 4 日)
守 田 俊 郎	(1975年 1 月16日)	大 原 久 之	(1987年 7 月 1 日)
加 藤 栄 治	(1976年 4 月19日)	福 岡 陽 道	(1988年 9 月11日)
長谷川 萬 治	(1976年12月 6 日)	北 岡 源太郎	(1989年 4 月26日)
迫 水 久 常	(1977年 7 月25日)	藤 間 豊	(1989年 6 月25日)
塩 原 有	(1977年 7 月30日)	竹 岡 稜 一	(1990年 8 月25日)
栗 田 正 夫	(1978年 9 月16日)	坪 井 一 郎	(1990年12月 4 日)
酒 井 忠 博	(1978年12月 9 日)	牧 野 増 雄	(1991年 2 月 3 日)
小笠原 秀 郎	(1979年 2 月28日)		
中 屋 真 一	(1979年 8 月28日)		
芦 沢 大 義	(1979年11月 8 日)		

東京ライオンズクラブ結成40周年記念例会 会長挨拶

東京ライオンズクラブ会長

上長宗 新作



本日ここに東京ライオンズクラブ結成40周年の記念式典を挙げるにあたり、ご来賓の皆様、330 A地区山口ガバナー、地区役員を始め遠くからシスタークラブ、オールド5クラブ、ゾーン内クラブ、19のスポンサーしたクラブの各会長幹事の皆様、大変ご多用の中をご臨席賜りました事をクラブ一同を代表して、心より感謝を申し上げます。

チャーターメンバーの古川、浜本両L、40年在籍の岡村L、お三方が元気に出席して戴いている事は、本当に嬉しい事であり、加えて今は会友となられているチャーターメンバーの井門さんもわざわざ本日のために、遠路大阪よりご出席下さった事を感謝する次第であります。

当クラブは現在、88名の会員でその内訳は2月末現在、正会員75名、正会員を兼ねたライフメンバー4名、ライフメンバー8名、不在会員1名となっております。

私共東京ライオンズクラブは日本が講和条約を結ぶ前の1952年3月マニラライオンズクラブのスポンサーにより、日本最初のライオンズクラブとして結成され、本年3月21日をもちまして満40周年になりました。お陰様で日本のライオンズクラブも3,000余りのクラブと16万人を越える会員をもつ奉仕団体に成長し、国内外を問わず益々の奉

仕の輪を広げてきましたことは、誠に同慶の至りでございます。

40周年の式典に当たり、あらためてその重みを認識しつつ併せてクラブをここまで育てられたチャーターメンバー、先輩Lに敬意と感謝を捧げます。

日本のライオンズクラブも高度成長・発展の段階を既に終え、現状は脱落するクラブも出ている大変難しい状況となっています。

よく『原点に帰れ』の発言を耳に致しますが、原点とは果たして、何であろうか、その説明を殆んど聞くことは出来ません。しからば原点とは何であろうかと私は考えました。私の出した答えは“**We Serve**”即ちボランティア精神、一言で言えば“手弁当で奉仕する”が忘れられていると思います。

ここで日本のライオンズクラブのメンバー全員が初心に帰ってまず『手弁当で奉仕』から再スタートすべきと私は思います。

本当にメンバー一人一人がそのあり方を真剣に考えるべき時期にきていると思います。

クラブ役員、地区役員、複合地区役員の義務と責任が多くなるに従ってより一層の『**We Serve**』の精神と、より一層の自覚が必要であると私は思います。

5クラブと19の子クラブは、それぞれの地域で伝統と豊かな経験を生かして、地域ライオンズクラブのリーダーとして率先活躍されておられ、又大いに地域社会に貢献されております事は今更申し上げるまでもございません。この様な時こそ、伝統と豊かな経験をもつクラブの責任は重大であります。

私共ライオンズクラブは伝統と経験を生かし、ライオンズの発展と地域社会に大いに貢献することを再認識し更に努力を致します。

最後にご来賓の皆様方のご指導をよろしくお願い申し上げます。皆様のご健勝ご多幸を心より祈念いたしましてご挨拶といたします。

結成40周年記念事業

国際奨学金基金設立のために
世界に貢献するには我々は教育に力をそそぐべきである

今の時代は国際化がすすみ、すべての国々が助け合い協力し合って世界の平和と繁栄を築かねばならない。東京ライオンズクラブでは、ここ3年間多くの議論を重ねた結果、10年後の50周年の記念事業として、環太平洋地域の国々の教育に貢献するアクティビティを

1992年3月25日

行って、教育の面からLIONS精神の発展を願ひ、ここに5,000万円の基金の創設を実施するものである。この礎として今回500万円を提出する。

東京ライオンズクラブ結成40周年記念例会 実行委員長 L小宮山宇一

第1副会長謝辞

L
盛郷
重光



本日は当クラブ結成40周年記念例会を開催致しましたところ、山口ガバナーはじめ地区役員の方々、シスタークラブである台北ホストライオンズクラブ並びにソウルライオンズクラブから多くのライオン、ゾーン内の各クラブ、5クラブ、当クラブがスポンサーした19のクラブの、それぞれの会長、幹事さんをはじめ多数のライオンにおかれましては、大変お忙しい中を遠路はるばるご参加賜りまして、誠に有難うございました。

皆様の暖かいご支援によりまして、お陰様で簡素ではありましたが、大変印象深い一時を過ごすことが出来ました。

今日から次の50周年の節目に向けて、又新しい第一歩を踏み出す訳でございますが、当クラブメンバー一同一丸となって、より一層社会奉仕に精進する覚悟でございますので、今後共皆様の相変りませぬご支援、ご鞭撻をお願い申し上げる次第でございます。

ライオンズクラブの益々の発展と、ご列席の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、謝辞に代えさせていただきます。

ありがとうございました。

祝 辞

Seoul | Korea

ソウルLC会長 L KangDukLee(リー・カントク)

東京ライオンズクラブの皆様

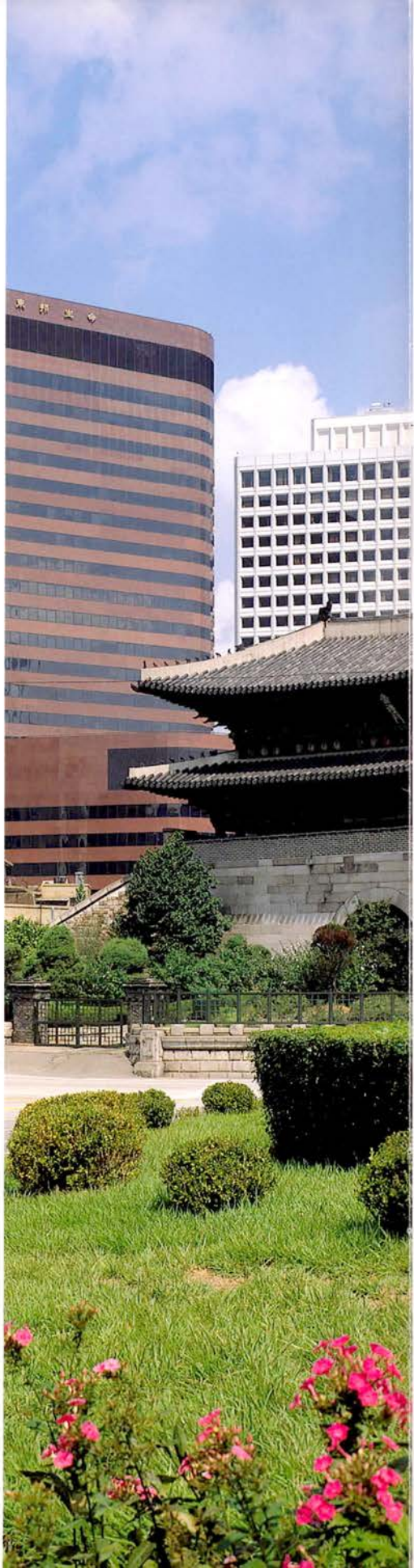
東京ライオンズクラブ結成40周年を迎え、姉妹クラブの韓国ソウルライオンズクラブの会員を代表して祝辞を差し上げることを、大変に光栄に存じます。

私どもは奉仕するライオニズムの高い理想と目的をいつも心の中に持って、貴国家と民族の為に、人道的な奉仕を推進される東京ライオンズクラブと姉妹クラブであることを誇りといたしております。東京ライオンズクラブとソウルライオンズクラブとは、それぞれの国で最初に結成されたクラブであり、両国の指導的な地位を保ってまいりました。

この良き機会を通じて、両クラブの間の友好がより親密になることを祈っております。私どもは世界で最大の奉仕団体としての義務を果し、より立派な活動を推進することを願っています。

最後に、結成40周年を迎えられた東京ライオンズクラブのご発展を祈り、会員の皆様のご健勝をお祈りして、祝辞とさせていただきます。

カムサニダ



祝 辞

Taipei | Taiwan

台北(ホスト)LC会長 L 張 鴻亨(チャン・ホンヘン)

東京ライオンズクラブの皆様、おめでとうございます。

この度貴クラブの盛大な結成40周年記念祝典にお招き頂き、誠に光栄に思っております。

私ども台北第一(中央)国際獅子会は伝統と歴史のある貴クラブと1968年10月1日に姉妹提携を結んで以来、既に24年の永きにわたっております。その間に少年交換やクラブ会員の訪問交流も頻繁に行われております。これこそ、国際ライオンズクラブの総会の決めたライオニズムに基づく“世界の人々の間に相互理解の精神を培い発展させる”ことであり、すなわち、我国先師孔子様の教えである“天下為公的大同世界”であります。今日、人類の自由と世界平和の維持は、この複雑なる国際社会に於いて益々難しくなっており、従って今後更にお互いの交流を深めることに依って、国際社会に奉仕したいと考えております。

40年もの永き発展と華々しい伝統を守ってきた貴クラブ並びに会員の皆様は、常に貴社会におけるリーダーシップであることは周知の通りであります。その位置付けを引き続き守って、地域社会の生活・文化・福祉及び公德心の向上に務め、我々に模範と成る事を望んでいます。

貴クラブの今後益々のご発展と皆様のご健勝をお祈りして、結成40周年記念大会の挨拶の言葉と致します。(訳文)

祝 辞

Tokyo | Japan

330-A地区ガバナー L 山口桂造



東京ライオンズクラブ
結成40周年おめでとうご
ざいます。心よりお祝い
を申し上げます。

現在の日本における
ライオンズクラブの原点
がここに 있습니다。その
クラブが、40年という大
きな節目を迎える時に、

ガバナーという大役を仰せつかりました事を、心
から嬉しく思うと同時に、大きな責任を感じてい
る次第です。

東京クラブが、日本の敗戦後の動乱期の中で、
マニラクラブをスポンサーとしての誕生をみてか
ら、歴代会長を中心とされて、確固たる地位を築
きながら、日本全国にその輪を広げてゆかれたと
いうこと、現在3000余のクラブが誕生し、且つ、
今も増えているという事は、皆様方のご努力が実
ったからこそと考えております。

40年という長い間の苦しい、大変な時期を乗り

越えられたという事は、歴代の会長さまを初めと
し、チャーターメンバーの方達が手を組んで、奉
仕活動が続けてきたその成果だと言えます。これ
から50年という大きな節目に向けて、教育の為の
大きな基金を作り、アクティビティをしたい、と
いう事が頂いた資料の中にありました。地につい
た考えを基に歩まれるという事に、心から敬意を
表する次第です。

私共330A地区が、日本のライオンズの顔となる
一番大きな要素は、この東京ライオンズクラブが
あるからなのです。その事を全メンバーが心して
考え、地域社会のニーズにどう答えられるか、と
いった事を共に考え進めてゆかねばならないと思
っております。

日本ライオンズクラブの更なる発展の為に、東
京ライオンズクラブのメンバーの皆様方が、より
一層充実した社会奉仕活動に邁進していただける
事、そしてこのクラブが永遠であるという事が、
日本のライオンズクラブが永遠であるという証し
になっています。

皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、東京ライオ
ンズクラブの今後のご発展をご祈念申し上げまし
て、ご挨拶とさせていただきます。



第31年度 (1982-1983)

役 員

会 長

三 浦 文次郎



前 会 長

第一副会長

第二副会長

第三副会長

幹 事

副 幹 事

会 計

副 会 計

ライオンテーマー

副ライオンテーマー

テールツイスター

副テールツイスター

理事 (一年間)

〃

〃

〃

理事 (二年間)

〃

〃

〃

委 員 長

会員・出席委員長

会則・PR・情報委員長

計画・財務委員長

市民委員長

教育委員長

社会福祉委員長

会 計 監 査

朝 吹 英 一

池 崎 道 男

小宮山 宇 一

杉 浦 重 敏

羽 鳥 藤 雄

中 沢 彦 七

平 賀 孝 孝

今 井 勇 勇

星 川 博 道

清 水 重 亮

佐 野 孝 雄

石 井 正 弘

長谷部 照 正

長谷川 剛 剛

三 崎 矩 光

盛 郷 重 光

有 竹 隆 隆

一 色 浩 浩

前 田 幸 蔵

村 松 寿 寿

長 宗 新 作

森 岡 一 郎

盛 郷 重 光

森 田 宏 二

有 竹 隆 隆

尾 関 進 進

細 田 胖 胖

若 林 法 雄

アクティビティ

●市民委員会

1. 皇居外苑緑の会	100,000円
2. 少年友の会	200,000円
3. 聖フランシスコ子供寮	200,000円
4. 更新会	200,000円
5. 筋無力症協力会	200,000円

●教育委員会

1. 高校生奨学資金	1,440,000円
奨学生記念品	40,000円
奨学生交通費	16,000円

●社会福祉委員会

1. 島田療育園	300,000円
2. 優仁ホーム	226,800円
3. 日本チャリティ協会、年末 チャリティショー	75,000円
4. 日本点字図書館、チャリティ映画券	30,000円
5. 献血者贈呈用タオル	163,652円

●地区関係

1. 第18回全国身障者 スポーツ大会協力金	9,100円
2. レオ協力金	18,200円
3. LCIF (ライオンズクラブ国際財団) 協力金	47,320円
4. YE協賛金	40,000円

合 計 3,306,072円

リッチランド基金を青森クラブ贈呈

250,000円

例会記録

- 7・8 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・22 ゲストスピーカー
NHK総合放送文化研究所
放送史編集部長 峰尾昌世氏
演題「放送いま、むかし」 紹介 今井L
- 8・12 メンバースピーチ
石井正弘L 貝川宏夫L
- 8・26 納涼家族会 ホテルサンルート東京
ハワイアン演奏 紹介 池崎L
- 9・9 ゲストスピーカー
元シュワイツァー病院医師 高橋 功氏
演題 「シュワイツァーとアフリカ」
紹介 三浦L
- 9・10 花時計除幕式
30周年記念事業の一つ 中央区数寄屋橋公園
に花時計完成(数寄屋橋交番隣り)
- 9・24 懇談会 帝国ホテル 3階 鶴の間
- 10・14 ゲストスピーカー
東大名誉教授前地震予知連絡会会長
萩原尊禮氏
演題「地震予知は可能か」 紹介 池崎L
- 10・21 ガバナー公式訪問
330-A地区ガバナー 内田順夫L
東京会館 ローズルーム
- 11・11 ゲストスピーカー
参議院議員 高橋圭三氏
演題「時を知り人を知る」 紹介 池崎L
- 11・25 ゲストスピーカー 京都外国語大学教授
大谷敏治氏
演題「学生気質移り変り」 紹介 杉浦L
- 12・9 懇談会
帝国ホテル 3階 福の間
- 12・16 クリスマス家族会
帝国ホテル3階 富士の間 キヤンドルサービス
マリンパボニーズ演奏
歌：菅原やすのり
歌曲：福井成子
ピアノ：木村富美
- 新年会
帝国ホテル 2階 牡丹の間
- 1・13
- ゲストスピーカー 気象大学教授
増原良彦氏 演題「七福神の戸籍調べ」
紹介 羽鳥L
- 1・27
- ゲストスピーカー 慶応義塾大学経済学部教授
島田晴雄氏 演題「世界経済の再活性化と日
本の選択一特に日本的経営をめぐる」
紹介 中沢L
- 2・10
- ゲストスピーカー 榎井田両国堂顧問
西嶋和夫氏 演題「座禅について」
紹介 平賀L
- 2・24
- ゲストスピーカー
帝国ホテル常務取締役コック長
村上信夫氏 演題「料理の心」
紹介 長宗L
- 3・10
- チャーターナイト31周年 記念例会
帝国ホテル 2階 牡丹の間
懇談会
- 3・24
- ゲストスピーカー
日本大学名誉教授 木村秀政氏
演題「航空輸送の新しい波」
紹介 羽鳥L
- 4・14
- メンバースピーチ
榎木 進L
高見沢 宏L
- 4・28
- ゲストスピーカー
聖マリアンナ医科大学教授
長谷川和夫氏 演題「痴呆老人について」
紹介 渥美L
- 5・12
- ゲストスピーカー
元統合幕僚会議議長
竹田五郎氏 演題「私の防衛論」
紹介 池崎L
- 5・26
- ゲストスピーカー
警視庁保安第二課長 警視 山野義雄氏
演題「覚醒剤と麻薬の実態について」
紹介 風間L
- 6・9
- 委員長報告
- 6・20

第32年度 (1983—1984)

役員

会長

池崎道男



前会長	三浦文次郎
第一副会長	小宮山宇一
第二副会長	杉浦重敏
第三副会長	尾関進
幹事	中沢彦七
副幹事	網田邦彦
会計	今井勇
副会計	盛郷重光
ライオンテーマー	清水重亮
副ライオンテーマー	近藤良雄
テールツイスター	石井正弘
副テールツイスター	有竹隆
理事(一年間)	一色浩
"	前田幸藏
"	村松寿
"	長宗新作
理事(二年間)	羽鳥藤雄
"	平賀孝
"	丸山三郎
"	歌田勝弘

委員長

会員・出席委員長	平賀孝
会則・PR・情報委員長	三崎矩光
計画・財務委員長	長宗新作
市民委員長	梶木進
教育委員長	成川豊
社会福祉委員長	倉橋泰史
会計監査	若林法雄
	永井賢城

アクティビティ

●市民委員会

1. 筋無力症協力会	200,000円
2. 警視庁交通安全協会	700,000円
3. 肢体障害者全国大会旅費	30,000円
4. 皇居外苑緑の会	100,000円

●教育委員会

1. 高校生奨学資金	1,440,000円
2. 奨学生記念品	40,000円
3. 奨学生交通費	14,000円
4. 交通遺児育英会	200,000円

●社会福祉委員会

1. 警視庁交通安全協会	
交通安全教育用腹話術人形	350,000円
横断歩道用ゼブラゾーン	100,000円
2. 三宅島災害救援金	200,000円
3. 日本点字図書館チャリティ映画券	30,000円
4. 国旗協会へ日の丸小旗寄贈	150,000円
5. 献血費用	52,000円

●地区関係

1. 札幌フォーラム協力金	92,500円
2. LCIF(ライオンズクラブ国際財団)協力金	47,724円
3. YE協賛金	50,000円
4. 第19回全国身障者スポーツ大会協力金	9,700円

合計 3,805,924円

例会記録

- 7・14 新年度会長挨拶 委員会合同会議
新入会員8名入会
- 7・28 ゲストスピーカー
女優 天地聡子氏
演題「女の心」
紹介 池崎L
- 8・25 第1、第2合同例会
帝国ホテル3階 亀の間
- 9・8 ゲストスピーカー
法政大学教授 永田 久氏
演題「暦と占いの話」
紹介 平賀L
- 9・8 ゲストスピーカー
京谷弘司タンゴトリオ
アルゼンチンタンゴ演奏
紹介 一色L
- 10・13 メンバースピーチ
柿沢弘治L
演題「ロッキード判決後の政局」
- 10・21 ガバナー公式訪問
330-A地区ガバナー 鈴木芳二L
東京会館 ローズルーム
- 11・10 ゲストスピーカー
通商産業省官房長 福川伸次氏
演題「貿易摩擦問題と日本の対応」
紹介 三崎L
- 11・24 ゲストスピーカー
第一勧業銀行経営センター常任顧問
土山武英氏 演題「円レートの行方と強いドル」
紹介 今井L
- 12・8 ゲストスピーカー
在日アメリカ合衆国大使館参事官
ロバートM・イマーマン氏
演題「当面の日米問題」
紹介 池崎L
市民委員会、社会福祉委員会より
警視庁交通安全協会へ寄贈
- 12・15 クリスマス家族会
帝国ホテル3階 富士の間
島田祐子ディナーショー 荒川康男トリオ
福井成子
- 新年会 第1、第2合同例会
帝国ホテル2階 蘭の間
- ゲストスピーカー
TBSテレポートアナウンサー 山本文郎氏
演題「アナウンサーこぼれ話」 紹介 榎木L
- ゲストスピーカー
中国大使館参事官 丁民氏
演題「日中関係の展望について」
紹介 池崎L
- 東京ライオンズクラブ研修会
(入会後5年未満のLを対象に開催)
日本ライオンズ連絡事務所にて
講師 福岡陽道L 三崎矩光L
藤平事務所長
- ゲストスピーカー
伝統木版画摺師 関岡扇令氏
演題「江戸木版画の魅力」
紹介 羽鳥L
- チャーターナイト32周年記念例会
帝国ホテル3階 福の間
メンバースピーチ 岡村 武L
演題「随感」
奨学資金贈呈式
- ゲストスピーカー
日本経済新聞社情報出版部長 志方巨明氏
演題「今後の株式相場の展望について」
紹介 成川L
- ゲストスピーカー
米津合同法律事務所所長弁護士 米津稜誠氏
演題「裁判の意外性—裁判官のものの考え方」
紹介 清水L
- ゲストスピーカー
NHKスペシャル番組部 勝部領樹氏
演題「世界(南北東西)かけ歩き」 紹介 倉橋L
- ゲストスピーカー
ノンフィクション作家 角間 隆氏
演題「情報化時代と生存戦略」 紹介 盛郷L
- ゲストスピーカー
元通産省事務次官参議院議員 矢野俊比古氏
演題「日本経済の現状と問題点」 紹介 村松L
- 委員長報告

第33年度 (1984—1985)

役員

会長

小宮山 宇一



前会長	池崎道男
第一副会長	杉浦重敏
第二副会長	尾関進
第三副会長	今井勇彦
幹事	網田邦彦
副幹事	長宗新作
会計	盛郷重光
副会計	清水重亮
ライオンテーマー	近藤良雄
副ライオンテーマー	穴戸英健
テールツイスター	有竹隆浩
副テールツイスター	一色浩
理事(一年間)	羽鳥藤雄
"	平賀孝
"	丸山三郎
"	歌田勝弘
理事(二年間)	服部二郎
"	細田胖
"	三崎矩光
"	中沢彦七

委員長

会員・出席委員長	星川博道
会則・PR・情報委員長	三崎矩光
計画・財務委員長	一色浩
市民委員長	巽良夫
教育委員長	飯嶋嶋三
社会福祉委員長	羽鳥藤雄
会計監査	永井賢城
	歌田勝弘

アクティビティ

●市民委員会

1. 皇居外苑緑の会	100,000円
2. 少年友の会	200,000円
3. アフリカ難民救援資金	700,000円

●教育委員会

1. 高校生奨学資金	1,440,000円
2. 奨学生記念品	40,000円
3. 奨学生交通費	12,000円

●社会福祉委員会

1. 全国里親会	300,000円
2. アフリカ難民救援資金	200,000円
3. コロンビアの少年へ癌の薬	80,000円
4. 日本点字図書館チャリティ映画券	30,000円
5. 筋無力症協力会	200,000円
6. 献血費用	59,600円

●地区関係

1. 第20回全国身障者スポーツ大会協力金	9,200円
2. つくば万博協力金	55,200円
3. LCIF(ライオンズクラブ国際財団)協力金	45,012円
4. YE協賛金	50,000円
5. ユニバーシアード協力金	9,400円

●その他

1. アフリカ難民救援金	155,000円
(1月17日例会にて募金)	

合計 3,685,412円

例会記録

- 7・12 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・26 ゲストスピーカー
前東京ディズニーランド総合プロデューサー
現ランドアソシエイツ(株)社長 堀 貞一郎氏
演題「これからのレジャー産業」
紹介 中沢L
- 8・23 第1、第2合同例会
メンバースピーチ
成川 豊L・宍戸英健L・坂下賢三L
- 9・13 ゲストスピーカー
日本観光通訳協会副会長 緑川 正氏
演題「奉仕と国際親善」
紹介 網田L
- 9・27 ゲストスピーカー 新井経済研究所所長
新井俊三氏
演題「内外の諸情勢について」紹介 杉浦L
- 10・11 ゲストスピーカー
日本パーテナー協会会長 岩瀬庄治氏
演題「酒のいろいろ」
紹介 尾関L
- 10・16 ガバナー公式訪問
330-A地区ガバナー 久田 孝L
東京会館ローズルーム
- 11・8 ゲストスピーカー
日本銀行顧問 東山紀之氏
演題「金融自由化について」
紹介 今井L
- 11・22 ゲストスピーカー
NHK解説委員 田畑彦右衛門氏
演題「コミュニケーション時代」
紹介 佐倉L
- 12・14 クリスマス家族会
帝国ホテル3階 富士の間
島田祐子ディナーショー
荒川康男トリオ
福井成子
- 新年会 第1、第2合同例会
帝国ホテル3階 福の間
- 1・17
- ゲストスピーカー
社団法人日本労務研究会理事 森 賢太郎氏
演題「打ち入りの検証……」
大石内蔵助のリーダーシップ」紹介 清水L
- 2・14
- ゲストスピーカー
共同通信社編集局次長 田島良雄氏
演題「中曽根政権と今後の政局」
紹介 池崎L
- 2・28
- ゲストスピーカー
(株)平和堂靴専門店・取締役 佐宗 慶吾氏
演題「正しい靴の選び方」紹介 近藤L
- 3・14
- チャーターナイト33周年 記念例会
帝国ホテル3階 亀の間
メンバースピーチ 古川正重L
演題「表情について」
- 3・28
- ゲストスピーカー
お茶の水女子大学名誉教授 勝部真長氏
演題「教育改革のはなし」紹介 宍戸L
- 4・11
- ゲストスピーカー
水質科学研究会理事長 早瀬敏徳氏
演題「水」紹介 有竹L
- 4・25
- 5クラブの集い
オールドクラブの誇り、或いは問題点等につ
つき3分間スピーチ。
出席 横浜クラブ、神戸ホストクラブ、大阪
クラブ、京都クラブ、(オブザーバー)渋谷ク
ラブ、日本橋クラブ
例会終了後、ライオン誌日本語版事務所、ラ
イオンズクラブ東京合同事務局、日本ライオ
ンズ連絡事務所を訪問。ホテル国際観光にて
懇親会
- 5・9
- ゲストスピーカー
(株)博報堂営業担当取締役 山崎 喜氏
演題「広告業界から見た世相変化」
紹介 丸山L
- 5・23
- ゲストスピーカー
武蔵野美術大学理事 岡井睦明氏
演題「デザインという言葉」紹介 服部L
- 6・13
- 委員長報告
- 6・27

第34年度 (1985—1986)

役員

会長

杉浦重敏



前会長

第一副会長

第二副会長

第三副会長

幹事

副幹事

会計

副会計

ライオンテーマー

副ライオンテーマー

テールツイスター

副テールツイスター

理事(一年間)

"

"

"

理事(二年間)

"

"

"

委員長

会員・出席委員長

会則・PR・情報委員長

計画・財務委員長

市民委員長

教育委員長

社会福祉委員長

会計監査

小宮山 宇一

尾 関 進

今 井 勇

有 竹 隆

長 宗 新作

穴 戸 健

清 水 重亮

成 川 豊

谷 藤 正三

助 安 真一

一 色 浩

福 島 正則

服 部 二郎

細 田 胖

三 崎 矩光

中 沢 彦七

網 田 邦彦

朝 吹 英一

倉 橋 泰史

巽 良夫

池 崎 道男

三 崎 矩光

盛 郷 重光

柳 沢 一正

佐 倉 泰雄

坂 下 賢三

歌 田 勝弘

森 末 新一

アクティビティ

●市民委員会

1. 皇居外苑緑の会 100,000円

2. 少年友の会 100,000円

●教育委員会

1. 高校生奨学資金 1,440,000円

2. 新入生支度金 120,000円

3. 卒業生記念品 40,000円

4. 奨学生交通費 30,000円

5. YEホスト家庭御礼及びYE生記念品

116,200円

●社会福祉委員会

1. 交通遺児育英会 200,000円

2. 筋無力症協力会 200,000円

3. 日本点字図書館チャリティ映画券 30,000円

4. 献血者贈呈用タオル 140,000円

5. 献血費用 40,000円

6. 日本文化協会光のプレゼント 30,000円

●地区関係

1. 第21回全国身障者スポーツ大会協力金

9,100円

2. LCIF(ライオンズクラブ国際財団)協力金

45,540円

3. YE協賛金 50,000円

4. 青少年育成協賛金(野球大会) 18,000円

合 計 2,708,840円

例会記録

- 7・11 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・25 ゲストスピーカー
社)真向法体操普及会副理事長 加茂真純氏
紹介 三崎 L
- 8・22 納涼懇親会 第1、第2 合同例会
帝国ホテル3階 亀の間
- 9・12 ゲストスピーカー
NHK特報部副部長 日田邦穂氏
演題「日航機事故を取材して」
紹介 倉橋 L
- 9・26 ゲストスピーカー
アーサーヤング公認会計士共同事務所
公認会計士 木村秀夫氏
演題「システム監査とコンピューターセキュリティー」
紹介 清水 L
- 10・9 ゲストスピーカー
神戸大学教授農学博士 松中昭一氏
演題「バイオテクノロジーの一側面」
紹介 今井 L
- 10・15 ガバナー公式訪問
330-A 地区ガバナー 山口敏彦 L
東京会館ローズルーム
- 11・14 ゲストスピーカー
自治医科大学教授 医学博士
(法医学と人類遺伝学専攻)
池本卯典氏
演題「血液型の素顔と横顔」
紹介 穴戸 L
- 11・28 ゲストスピーカー
順天堂大学教授 医学博士
石河利寛氏
演題「中高年の運動について」
紹介 一色 L
- 12・12 クリスマス家族会
帝国ホテル3階 富士の間
マリンパボニーズ演奏
歌 : 福井成子
ピアノ: 木村富美
- 新年会 第1、第2 合同例会
帝国ホテル2階 牡丹の間
- 1・16
- ゲストスピーカー
㈱日経カルチャーサービス社長 木村祐吉氏
演題「中国旅行の楽しみ」
紹介 佐倉 L
- 2・14
- ゲストスピーカー
共同通信社国際資料室長 白田昭三郎氏
演題「当面の国際情勢について」
紹介 池崎 L
- 2・27
- ゲストスピーカー
日本経済新聞社編集委員 金指正雄氏
演題「今後の政局展望」
紹介 盛郷 L
- 3・13
- チャーターナイト34周年 記念例会
帝国ホテル3階 鶴の間
奨学金贈呈式
- 3・27
- ゲストスピーカー
日本オリンピック委員会委員 小野清子氏
演題「健康とスポーツ」
紹介 柿沢(弘) L
- 4・10
- ゲストスピーカー
加藤クリニック院長 医学博士 加藤静雄氏
演題「五十肩、ぎっくり腰坐骨神経痛の治療及
びリハビリについて」
紹介 巽 L
- 4・24
- ゲストスピーカー
早稲田大学教授 興津 要氏
演題「ことばの文化と笑いの文化」
紹介 池崎 L
- 5・8
- ゲストスピーカー
東京大学教授 理学博士 内田 豊氏
演題「見えない宇宙」 紹介 柳沢 L
- 5・22
- ゲストスピーカー
共同通信社 政治部長 松崎 稔氏
演題「今後の政局について」 紹介 池崎 L
- 6・12
- 委員長報告
- 6・26

第35年度 (1986—1987)

役員

会長

尾関 進



前会長

第一副会長

第二副会長

第三副会長

幹事

副幹事

会計

副会計

ライオンテーマー

副ライオンテーマー

テールツイスター

副テールツイスター

理事 (一年間)

〃

〃

〃

理事 (二年間)

〃

〃

〃

委員長

会員・出席委員長

会則・PR・情報委員長

計画・財務委員長

市民委員長

教育委員長

社会福祉委員長

会計監査

杉浦重敏

今井勇

有竹隆

星川博道

穴戸英健

成川豊

坂下賢三

玉井宏幸

助安真一

佐藤邦明

福島正則

佐倉泰雄

網田邦彦

朝吹英一

倉橋泰史

巽良夫

柿沢弘治

近藤良雄

長宗新作

盛郷重光

林田悦典

若林法雄

羽鳥藤雄

長谷川剛

石井正弘

辻村好雄

森末新一

平賀孝

アクティビティ

●市民委員会

●教育委員会

1. 高校生奨学資金	1,440,000円
2. 新入生支度金	120,000円
3. 卒業生記念品	40,000円
4. 奨学生交通費	24,000円
5. 台北C青少年接待費	113,115円

●社会福祉委員会

1. 日本点字図書館チャリティ映画券	30,000円
2. 献血費用	46,200円
3. ピースハウス講演会	30,000円

●地区関係

1. 第22回全国身障者スポーツ大会協力金	8,800円
2. LCIF (ライオンズクラブ国際財団) 協力金	29,232円
3. YE協賛金	50,000円
4. 青少年育成協賛金 (学童野球大会)	17,400円
5. レオ育成協賛金	10,000円
6. 大島災害義援金	43,500円

●35周年記念事業

1. ピースハウス建設協力金	5,000,000円
----------------	------------

合 計 7,002,247円

例会記録

- 7・10 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・24 ゲストスピーカー
日本マナー協会 西元正利氏
演題「日本料理の歴史と献立」
紹介 長宗 L
- 8・28 納涼懇親会
第1、第2 合同例会
帝国ホテル4階 桜の間
- 9・11 ゲストスピーカー 日本画家 常岡幹彦氏
演題「私の描ききれない風景」
紹介 林田 L
- 9・25 ゲストスピーカー
日本酒センター館長 川嶋 宏氏
演題「日本酒よもやま話」
紹介 木口 L
- 10・9 ゲストスピーカー
NHK解説委員(モスクワ特派員) 吉川 光氏
演題「ソヴィエトよもやま話」
紹介 倉橋 L
- 10・16 ガバナー公式訪問
330-A 地区ガバナー 尾平聡男 L
帝国ホテル中2階 光の間
- 11・13 ゲストスピーカー
聖路加看護大学学長 日野原重明氏
演題「ピースハウスと健康について」
紹介 古川 L
- 11・27 ゲストスピーカー
元古河電気工業㈱専務取締役 朴木 実氏
演題「最近の光ファイバー技術」
紹介 石井 L
- 12・11 クリスマス家族会
帝国ホテル3階 富士の間
手品：花島哲子
歌：福井成子
ピアノ：木村富美
- 新年会第1、第2 合同例会
帝国ホテル3階 福の間
- ゲストスピーカー
税理士試験委員 税理士 高橋昭典氏
演題「売上税について」
紹介 坂下 L
- ゲストスピーカー
長期信用銀行調査部主席部員 荒木信義氏
演題「為替相場の展望と景気」
紹介 盛郷 L
- ゲストスピーカー
NHK報道局政治部副部長 河崎曾一郎氏
演題「税制と政局の行方」
紹介 長谷川 L
- チャーターナイト35周年 記念例会
帝国ホテル3階 富士の間
35周年記念例会 委員長 古川正重 L
東京ライオンズクラブ35周年を祝う音楽ショー
歌：島田祐子 福井成子
ピアノ：中村 均 木村富美
- メンバースピーチ
柿沢弘治 L
演題「売上税の行方」
- ゲストスピーカー
帝国クリニック院長医学博士 岩本 淳氏
演題「高齢者の積極的健康法食事・運動・精神の諸問題」
紹介 巽 L
- ゲストスピーカー
オーディオ評論家 傳 信幸氏
演題「オーディオ最前線」
紹介 成川 L
- ゲストスピーカー
読売新聞社社会部次長 山室寛之氏
演題「事件記者の裏話」
紹介 助安 L
- ゲストスピーカー
野村総合研究所財務開発部首席研究員 上野 昭氏
演題「円高を乗り越えて企業が伸びる条件」
紹介 若林 L
- 委員長報告

第36年度 (1987—1988)

役 員

会 長

今 井 勇



前 会 長

第一副会長

第二副会長

第三副会長

幹 事

副 幹 事

会 計

副 会 計

ライオンテーマー

副ライオンテーマー

テールツイスター

副テールツイスター

理事 (一年間)

〃

〃

〃

理事 (二年間)

〃

〃

〃

委 員 長

会員・出席委員長

会則・PR・情報委員長

計画・財務委員長

市民委員長

教育委員長

社会福祉委員長

会計監査

尾 関 進

有 竹 隆

星 川 博 道

一 色 浩

成 川 豊

坂 下 賢 三

玉 井 宏 幸

新 雅 夫

佐 藤 邦 明

柳 沢 一 正

佐 倉 泰 雄

巽 良 夫

柿 沢 弘 治

近 藤 良 雄

長 宗 新 作

盛 郷 重 光

池 崎 道 男

飯 嶋 嶋 三

穴 戸 英 健

若 林 法 雄

羽 鳥 藤 雄

三 崎 矩 光

小 泉 駿 一

盛 郷 重 光

渥 美 節 夫

福 島 正 則

平 賀 孝

丸 山 三 郎

アクティビティ

●市民委員会

1. 皇居外苑緑の会	100,000円
2. 少年友の会	100,000円
3. 交通安全協会	400,000円

●教育委員会

1. 高校生奨学資金	1,440,000円
2. 新入生支度金	120,000円
3. 卒業生記念品	40,000円
4. 奨学生交通費	26,000円

●社会福祉委員会

1. 日本点字図書館チャリティ映画券	30,000円
2. 全国里親会へ里親制度普及啓蒙用 小冊子作成助成金として	600,000円
3. 献血費用	46,200円

●地区関係

1. 第23回全国身障者スポーツ大会協力金	16,600円
2. LCIF(ライオンズクラブ国際財団)協力金	66,440円
3. YE協賛金	45,000円
4. レオ育成協賛金	5,000円

合 計 3,035,240円

東京C 銀座C 霞ヶ関C 番町C

4 クラブ合同歌舞伎観劇会収益金

(当C負担金 263,000円)

1. 麻薬・覚醒剤乱用防止センター

200,000円

2. 筋無力症協会

200,000円

3. 歌舞伎保存会

200,000円

例会記録

7・9	新年度会長挨拶 委員会合同会議	新年会 第1、第2合同例会 帝国ホテル3階 亀の間	1・21
7・23	メンバースピーチ 柴田博一L 演題「日本人とコーヒー」 玉井宏幸L 演題「私の感じたまま」	ゲストスピーカー 都立府中病院整形外科部長 田中 秀氏 演題「リウマチと神経痛について」 紹介 柳沢L	2・10
8・27	納涼懇親会 第1、第2 合同例会 帝国ホテル3階 亀の間	ゲストスピーカー 参議院議員 田 英夫氏 演題「国際情勢について・朝鮮問題」 紹介 池崎L	2・25
9・10	メンバースピーチ 柿沢弘治L 演題「ポスト中曽根を占う」	ゲストスピーカー 国立小児病院皮膚科 医長 山本一哉氏 演題「新人類と皮膚」 紹介 長谷川L	3・10
9・24	ゲストスピーカー 話力研究所 所長 永崎一則氏 演題「話力とは」 紹介 矢戸L	チャーターナイト36周年記念例会 帝国ホテル2階 牡丹の間 チャーターメンバースピーチ 古川正重L 演題「東京ライオンズクラブ 結成時の思い出」	3・24
10・8	ゲストスピーカー 東京都済生会向島病院 院長 北村信一氏 演題「糖尿病と健康」 紹介 飯嶋L	ゲストスピーカー 元東京大学医学部教授医学博士 小林拓郎氏 演題「性行為感染症をめぐる」 紹介 巽L	4・14
10・28	ガバナー公式訪問 330-A地区ガバナー 川島達人L 東京会館 ローズルーム	ゲストスピーカー 国立予防衛生研究所食品衛生部長 栗飯原景昭氏 演題「バイオテクノロジーと食品衛生」 紹介 玉井L	4・28
11・12	メンバースピーチ 柿沢弘治L 演題「竹下内閣の誕生秘話と今後」	ゲストスピーカー ㈱SSG こもだたかこ氏 演題「今女性の生活行動は 消費者ウォッチング」 紹介 新L	5・12
11・26	ゲストスピーカー ㈱エイラン社長 青木国光氏 演題 「私は人間接着剤です。出会いと人脈の仕掛人」 紹介 杉浦L	ゲストスピーカー サッポロビール㈱ ワイン・洋酒営業部長 品川寿夫氏 演題「ワイン新時代の選択法」 紹介 近藤L	5・26
12・14	クリスマス家族会 帝国ホテル3階 富士の間 島田祐子ディナーショー	アルゼンチンタンゴの鑑賞 バンドネオン 京谷弘司氏 ギター 河内敏明氏 帝国ホテル3階 鶴の間 紹介 一色L	6・9
		委員長報告	6・23

第37年度 (1988—1989)

役 員

会 長

有 竹 隆



前 会 長

第一副会長

第二副会長

第三副会長

幹 事

副 幹 事

会 計

副 会 計

ライオンテーマー

副ライオンテーマー

テールツイスター

副テールツイスター

理事 (一年間)

”

”

”

理事 (二年間)

”

”

”

今 井 勇

星 川 博 道

一 色 浩

長 宗 新 作

坂 下 賢 三

小 泉 駿 一

新 雅 夫

網 田 邦 彦

柳 沢 一 正

佐 倉 泰 雄

巽 良 夫

中 沢 彦 七

池 崎 道 男

飯 嶋 嶋 三

穴 戸 英 健

若 林 法 雄

羽 鳥 藤 雄

石 井 正 弘

成 川 豊

杉 浦 重 敏

委 員 長

会員・出席委員長

会則・PR・情報委員長

計画・財務委員長

市民委員長(環境保全)

教育委員長(YE・国際)

社会福祉委員長

佐 藤 邦 明

盛 郷 重 光

三 浦 文 次郎

玉 井 宏 幸

榎 木 進

伊 藤 一 正

(要害教育、糖尿病教育、視力保護盲人福祉、聴力保護言語障害者福祉)

会 計 監 査

丸 山 三 郎

森 末 新 一

アクティビティ

●市民委員会

1. 皇居外苑緑の会 100,000円

2. 少年友の会 100,000円

●教育委員会

1. 高校生奨学資金 1,980,000円

2. 新入生支度金 120,000円

3. 卒業生記念品 40,000円

4. 奨学生交通費 24,000円

●社会福祉委員会

1. 日本点字図書館チャリティ映画券 30,000円

2. 聖明福祉園チャリティ映画券 40,000円

3. 献血費用 60,800円

●地区関係

1. 第24回全国身障者スポーツ大会協力金 8,600円

2. LCIF(ライオンズクラブ国際財団)協力金 60,900円

3. YE協賛金 50,000円

4. レオ育成協賛金 5,000円

5. 青少年育成協賛金 2,000円

6. YEホスト家庭援助金 100,000円

7. フィリピン奉仕事業援助金 8,800円

(ガバナチュアン市医療センター建設費)

合 計 2,730,100円

例会記録

- 7・14 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・23 メンバースピーチ
和井内 清 L
演題「監査法人の経営戦略」
神岡 篤司 L
演題「電気通信方式の標準化について」
帝国ホテル 3 階 福の間
- 8・25 納涼懇親会
第 1、第 2 合同例会
帝国ホテル 3 階 鶴の間
- 9・8 ゲストスピーカー
共同通信社科学部長 論説委員 西俣総平氏
演題「医療報道のむつかしさ」
紹介 池崎 L
- 9・22 メンバースピーチ
柿沢弘治 L
演題「政局よもやま話」
- 10・13 ゲストスピーカー
国立国語研究所 所長 野元菊雄氏
演題「正しい日本語とは」
紹介 平賀 L
- 10・18 ガバナー公式訪問
330-A 地区ガバナー 中尾是正 L
パレスホテル ローズルーム
- 11・10 ゲストスピーカー
政治評論家 伊藤昌哉氏
演題「政治の現状について」
紹介 森末 L
- 11・24 ゲストスピーカー
女優 久里千春さん
演題「おしゃべりランチタイム」
紹介 榎木 L
- 12・13 クリスマス家族会
帝国ホテル 富士の間
キャンドルサービス
マリンパボニーズ演奏
歌：松尾 香
ピアノ：木村富美

- 新年会
第 1、第 2 合同例会
帝国ホテル 2 階 菊の間
- 2・9 ゲストスピーカー
俳優 牧 冬吉氏
演題「芝居の話」
紹介 伊藤 L
- 2・23 御大喪の礼の為例会中止
- 3・9 ゲストスピーカー
千葉大学教授 大石勝男氏
演題「今日の学校教育と教育課程改定のめざすもの」
紹介 穴戸 L
- 3・23 チャーターナイト 37 周年記念例会
帝国ホテル 4 階 桜の間
メンバースピーチ
古川正重 L
演題「心の健康について」
- 4・13 ゲストスピーカー
大阪大学細胞工学センター教授 谷口維昭氏
演題「遺伝子の秘密」
紹介 成川 L
- 4・27 ゲストスピーカー
鎌倉敬三氏
演題「江戸川柳について」
紹介 杉浦 L
- 5・11 ゲストスピーカー
上智大学教授 内村 剛氏
演題「ゴルバチョフの新思考はシン〔新一真〕か」
紹介 石井 L
- 5・25 ゲストスピーカー
共同通信社外信部 部長 菱木一美氏
演題「プッシュ政権下の外交路線」
紹介 池崎 L
5 クラブの集い、浅草「松葉屋」にて懇親会
- 6・8 メンバースピーチ
細田 胖 L
演題「ライオンよもやま話」
三浦文次郎 L
演題「東京湾横断道路について」
- 6・22 委員長報告

第38年度 (1989—1990)

役 員

会 長

星 川 博 道



前 会 長

第一副会長

第二副会長

第三副会長

幹 事

副 幹 事

会 計

副 会 計

ライオンテーマー

副ライオンテーマー

テールツイスター

副テールツイスター

理事 (一年間)

”

”

”

理事 (二年間)

”

”

”

”

有 竹 隆

一 色 浩

長 宗 新 作

盛 郷 重 光

小 泉 駿 一

佐 藤 邦 明

網 田 邦 彦

巽 良 夫

佐 倉 泰 雄

寺 井 敏 雄

中 沢 彦 七

石 井 正 弘

羽 鳥 藤 雄

服 部 二 郎

成 川 豊

杉 浦 重 敏

平 賀 孝

榎 木 進

小宮山 宇 一

坂 下 賢 三

委 員 長

会員・出席委員長

会則・PR・情報委員長

計画・財務委員長

市民委員長(環境保全)

教育委員長(YE・国際)

社会福祉委員長

(薬害教育、糖尿病教育、視力保護盲人福祉、聴力保護言語障害者福祉)

会 計 監 査

飯 嶋 嶋 三

尾 関 進

今 井 勇

福 島 正 則

中 根 滋

穴 戸 英 健

森 末 新 一

林 田 悦 典

アクティビティ

●市民委員会

1.皇居外苑緑の会 100,000円

●教育委員会

1.高校生奨学資金 1,980,000円

2.新入生支度金 120,000円

3.卒業生記念品 40,000円

4.奨学生交通費 22,000円

●社会福祉委員会

1.日本点字図書館チャリティ映画券 30,000円

2.献血費用 146,960円

●地区関係

1.第25回全国身障者スポーツ大会協力金 8,600円

2.LCIF(ライオンズクラブ国際財団)協力金 130,500円

3.YE協賛金 50,000円

4.レオ育成協賛金 5,000円

5.青少年育成協賛金 2,000円

6.国際花と緑の博覧会協賛金 51,600円

合 計 2,686,660円

例会記録

- 7・13 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・27 メンバースピーチ
箕島清人 L
演題「最近のホテルのサービスについて」
谷川正二 L
演題「北九州ルネッサンスの話」
- 8・24 納涼懇親会
第1、第2 合同例会
帝国ホテル 4 階 桜の間
- 9・14 ゲストスピーカー
墨田区都市整備部 部長 浅川敏克氏
演題「吾妻橋(アサヒビール工場跡地)開発について」
紹介 飯嶋 L
- 9・28 メンバースピーチ
三崎矩光 L
演題「ライオンよもやま話」
- 10・12 ゲストスピーカー
外務省顧問 飯村 繁氏
演題「海外旅行・海外駐在の方の安全保障について」
紹介 高橋 L
- 10・25 ガバナー公式訪問
330-A 地区ガバナー 加々尾一夫 L
東京会館 ローズルーム
- 11・9 懇談会
帝国ホテル 3 階 寿の間
- 11・22 ゲストスピーカー
丸三米穀株式会社 中田富美雄氏
演題「日本の米とその他食糧」
紹介 中根 L
- 12・14 クリスマス家族会
帝国ホテル 富士の間
キャンドルサービス
マリンバポニー演奏
歌: 松尾 香
ピアノ: 木村富美
- 新年会
第1、第2 合同例会
帝国ホテル 3 階 鶴の間
- ゲストスピーカー
東京税関総括審理官 小坂高嶺氏
演題「白い粉キャンペーン」
紹介 宍戸 L
- ゲストスピーカー
榎山種調査センター所長 今野豊廣氏
演題「わかりにくい株価の仕組み」
紹介 林田 L
- メンバースピーチ
柿沢弘治 L
演題「政局について」
- チャーターナイト38周年記念例会
帝国ホテル 3 階 福の間
メンバースピーチ
若林法雄 L
演題「第1回アジア大会(マニラ)に出席した時の思い出」
熊野達夫 L
演題「ライオンズ今昔」
- ゲストスピーカー
元海上幕僚長 海将 吉田 學氏
演題「安全保障を中心とした今後の日米関係」
紹介 今井 L
- ゲストスピーカー
原子力の正しい理解を深める会 石川 寛氏
演題「原子力について」 紹介 福島 L
- ゲストスピーカー
社団法人真向法体操普及会理事長 佐藤良彦氏
演題「真向法について」 紹介 桜田 L
- ゲストスピーカー
N T T 交換システム研究所 所長
工学博士 石川 宏氏
演題「電話が新しい」 紹介 神岡 L
- メンバースピーチ
倉橋泰史 L
演題「海外におけるビッグハンティングの醍醐味」
飯嶋嶋三 L
演題「人生いろいろ」
- 委員長報告

第39年度 (1990—1991)

役 員

会 長

一 色 浩



前 会 長	星 川 博 道
第一副会長	長 宗 新 作
第二副会長	盛 郷 重 光
第三副会長	末 政 圭 三
幹 事	佐 藤 邦 明
副 幹 事	榎 木 進
会 計	巽 良 夫
副 会 計	和井内 清
ライオンテーマー	寺 井 敏 雄
副ライオンテーマー	山 田 慶 七
テールツイスター	石 井 正 弘
副テールツイスター	穴 戸 英 健
理事 (一年間)	平 賀 孝
"	池 崎 道 男
"	小宮山 宇 一
"	坂 下 賢 三
理事 (二年間)	小 泉 駿 一
"	柿 沢 國 男
"	松 橋 功
"	今 井 勇

委 員 長

会員・出席委員長	池 崎 道 男
会則・PR・情報委員長	福 島 正 則
計画・財務委員長	杉 浦 重 敏
市民委員長 (環境保全)	新 雅 夫
教育委員長 (YE・国際)	中 根 滋
社会福祉委員長	山 田 慶 七
(薬害教育、糖尿病教育、視力保護盲人福祉、聴力保護言語障害者福祉)	
会 計 監 査	林 田 悦 典
	服 部 二 郎

アクティビティ

●市民委員会

1. 皇居外苑の会	100,000円
-----------	----------

●教育委員会

1. 高校生奨学資金	1,440,000円
2. 新入生支度金	120,000円
3. 卒業生記念品	40,000円
4. 奨学生交通費	24,000円

●社会福祉委員会

1. 日本点字図書館チャリティ映画券	30,000円
2. 献血費用	89,000円

●地区関係

1. 第26回全国身障者スポーツ大会協力金	8,600円
2. LCIF (ライオンズクラブ国際財団) 協力金	60,900円
3. YE協賛金	50,000円
4. レオ育成協賛金	5,000円
5. 青少年育成協賛金	2,000円
6. 雲仙普賢岳噴火災害救援金	200,000円

●その他

フィリッピン・ピナツボ火山噴火 災害救援金として、マニラクラブへ	1,000,000円
-------------------------------------	------------

合 計 3,169,500円

例会記録

- 7・12 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・26 メンバースピーチ
山田慶七L
角田省一L
- 8・23 納涼懇親会・タンゴの夕べ
帝国ホテル4階 桜の間
出演者 バンドネオン 京谷 弘司
ギ ター 河内 敏昭
歌 山崎美枝子
紹介 一色L
- 9・13 ゲストスピーカー
共同通信社論説委員 科学部長 田村和子氏
演題「昭和1ケタ世代の現代病について」
紹介 池崎L
- 9・27 懇談会
帝国ホテル2階 菊の間
- 10・11 メンバースピーチ
林田悦典L
演題「株価の現状と見通し」
- 10・23 ガバナー公式訪問
330-A地区ガバナー 名波倉四郎L
東京会館 ローズルーム
- 11・7 ゲストスピーカー
日本ロイス㈱代表取締役 上田正臣氏
演題
「幸せで充実した定年後の生活を企業戦士に
与えるために」
紹介 新L
- 11・22 ゲストスピーカー
㈱セコム取締役HS事業部長 田中重実氏
演題「警備業務について」
紹介 中根L
- 12・20 クリスマス家族会
広沢園子マリンバトリオ演奏
歌 : 松尾 香
ピアノ: 木村富美

- 新年会
第1、第2合同例会
帝国ホテル2階 孔雀西の間
- メンバースピーチ
有竹 隆L
演題「ワシントン条約の解説」
- ゲストスピーカー
前厚生大臣 津島雄二氏
演題「厚生行政について」
紹介 一色L
- メンバースピーチ
柿沢弘治L
演題「政局について」
- チャーターナイト39周年記念例会
懇談会 帝国ホテル3階 福の間
- ゲストスピーカー
中東問題研究所 理事長 小山茂樹氏
演題「中東問題と今後の石油情勢について」
紹介 柿沢(国)L
- ゲストスピーカー
郵政省郵政研究所総括主任研究官 内田幸一氏
演題「資産形成の実体と老後の生活について」
紹介 大沢L
- ゲストスピーカー
愛新覚羅 連綴氏(清朝大祖より13代目)
演題「最近の中国について」
紹介 桜田L
- ゲストスピーカー
法政大学教授 児童文化史研究家 アン・ヘリング女史
演題「児童文化について」
紹介 山田L
- メンバースピーチ
大谷袈裟次L
八尋四郎 L
- 委員長報告

第40年度 (1991—1992)

役 員

会 長

長 宗 新 作



前 会 長

第一副会長

第二副会長

第三副会長

幹 事

副 幹 事

会 計

副 会 計

ライオンテーマー

副ライオンテーマー

テールツイスター

副テールツイスター

理事 (一年間)

〃

〃

〃

理事 (二年間)

〃

〃

〃

一 色 浩

盛 郷 重 光

末 政 圭 三

巽 良 夫

榎 木 進

山 田 慶 七

和井内 清

高 橋 浩 二

新 雅 夫

神 岡 篤 司

穴 戸 英 健

林 田 悦 典

小 泉 駿 一

柿 沢 國 男

松 橋 功

今 井 勇

有 竹 隆

羽 鳥 藤 雄

坂 下 賢 三

佐 藤 邦 明

委 員 長

会員・出席委員長 坂 下 賢 三

会則・PR・情報委員長 三 崎 矩 光

計画・財務委員長 早 川 太 己

市民委員長(環境保全) 福 島 正 則

教育委員長(YE・国際) 中 根 滋

社会福祉委員長 桜 田 雅 昭

(薬害教育、糖尿病教育、視力保護盲人福祉、聴力保護言語障害者福祉)

40周年記念例会委員長 小宮山 宇 一

会計監査 服 部 二 郎

平 賀 孝

アクティビティ

●市民委員会

1. 皇居外苑緑の会 100,000円

●教育委員会

1. 高校生奨学資金 720,000円

2. 奨学生交通費 8,000円

3. 卒業生記念品 24,000円

●社会福祉委員会

1. 日本点字図書館チャリティ映画券 36,000円

2. 献血費用 100,000円

●地区関係

1. 第27回全国身障者スポーツ大会協力金 9,000円

2. LCIF(ライオンズクラブ国際財団)協力金 133,400円

3. YE協賛金 50,000円

4. レオ育成協賛金 5,000円

5. 青少年育成協賛金 5,000円

6. 世界青年会議協賛金 18,000円

7. 地球を救うACTコンサートチケット 20,000円

8. ハワイ世界平和祭協力金 44,500円

9. 40周年記念事業 5,000,000円

合 計 6,272,900円

例会記録

- 7・11 新年度会長挨拶 委員会合同会議
- 7・25 メンバースピーチ
桜井 清L
演題「設計界の話」
松村清馬L
演題「ザ・カンボ」
- 8・22 新橋クラブと合同納涼懇親会
帝国ホテル中2階 光の間
ゲスト コロンビア・ローズ
紹介 榎木L
- 9・12 ゲストスピーカー
共同通信社外信部 部長 浜島高而氏
演題「ソ連の現状と今後について」
紹介 池崎L
- 9・26 メンバースピーチ
柿沢弘治L
演題「最近の政情と総裁選の行方」
- 10・4 ガバナー公式訪問
330-A地区ガバナー 山口桂造L
帝国ホテル3階 富士の間
- 10・11 ゲストスピーカー
新材料研究会 副会長
加瀬 薫氏
演題「タングステン酸ソーダーと健康」
紹介 早川L
- 11・14 ゲストスピーカー
運命相談「九成館」館主 九条正経氏
演題「運命学を日常生活にどのようにいかすか」
紹介 榎木L
- 11・28 ゲストスピーカー
迎賓館館長 大鷹 正氏
演題「外交官としての国際情勢」
紹介 玉井L
- 12・19 クリスマス家族会
帝国ホテル 孔雀東の間
マリンバポニーーズ演奏
キャンドルサービス
歌 : 松尾 香
フルート : 太田嘉子
ピアノ : 福田富美
- 新年会
第1、第2合同例会
帝国ホテル 2階蘭の間
- ゲストスピーカー
警察庁暴力対策室長 竹花 豊氏
演題「暴力団員の不法行為の防止について」
紹介 桜田L
- ゲストスピーカー
トヨーサッシ(株) 潮田健次郎氏
演題「私の経営観」
紹介 桜井L
- 40周年記念例会
帝国ホテル3階 富士の間
記念事業
国際奨学基金設立のために5,000,000円
記念講演
上智大学教授 渡部昇一氏
演題「世紀末の回顧と展望」
歌 : 松尾 香
フルート : 太田嘉子
ピアノ : 福田富美
- ゲストスピーカー
梅枝整形外科院長 梅枝健一氏
演題「スポーツと健康」
紹介 早川L
- 懇談会
帝国ホテル3階 福の間
- ゲストスピーカー
(社)倫理研究所 丸山敏秋氏
演題「今なぜノストラダムスカ 世紀末を迎えて」 紹介 増田L
- ゲストスピーカー
国際軍事問題評論家 三根生久大氏
演題「中国とアジアの空白」
紹介 桜田L
- メンバースピーチ
森末新一L
演題「エイズこぼれ話」
小宮山宇一L
演題「よもやま話」
- 委員長報告

東京クラブから選任された国際協会、全日本、複合地区、準地区各レベルの役員、委員等

東京ライオンズクラブの長い歴史の中で、下記のような多数の方々が、国際協会、全日本、複合地区、準地区の各レベルで活躍されています。

1953-54	302地区ガバナー石川欣一、地区幹事塩原有
1954-55	302地区DDG大原久之
1955-56	302地区DDG高橋貞太郎
1956-57	302地区ガバナー高橋貞太郎、地区幹事塩原有、地区会計岡村武 302地区第3回年次大会 大会委員長三崎友一、大会事務局長樋口果
1957-58	国際財務委員岡村武 第1回アジア大会(マニラ)日本代表団幹事役三崎矩光 302地区DDG塩原有、ZC浜本正勝、副幹事豊田治助
1958-59	国際財務委員岡村武 ライオン誌日本語版編集責任者豊田治助、石川欣一 第2回アジア大会(東京)視察委員会委員本間利章、三崎矩光 302地区DDG塩原有、ZC福岡陽道
1959-60	[302地区がEとWに分割され、単一地区から複合地区になる] 国際理事石川欣一／国際財務委員岡村武 ライオン誌日本語版編集責任者塩原有
1960-61	国際財務委員岡村武／ライオン誌日本語版編集責任者塩原有 302-E地区DDG福岡陽道
1961-62	国際財務委員岡村武 ライオン誌日本語版編集責任者塩原有／日本ライオンズ10周年記念大会事務局長三崎矩光 302-E1地区ガバナー塩原有、地区幹事山岡保之助、地区会計松本裕、副幹事阪田一夫、DMDC高橋貞太郎 302-E1地区第8回年次大会 大会委員長小野哲、大会事務局長三崎矩光
1962-63	国際財務委員岡村武 ライオン誌日本語版編集責任者塩原有 302-E1地区DDG大原久之、地区幹事光野健之助、ZC樋口果／地区YEP委員長豊田治助 302-E1、E3地区第9回年次大会(札幌) 大会事務局長補佐三崎矩光
1963-64	国際財務委員岡村武 302複合地区ガバナー協議会議長大原久之／ライオン誌日本語版編集責任者福岡陽道 302複合地区第10回年次大会 大会委員長樋口果 302複合地区世界大会招致委員三崎矩光 302複合地区中央事務局運営委員酒井忠博 302-E1地区ガバナー大原久之、DDG迫水久常、地区副幹事酒井忠博、地区副会計鹿土源太郎、地区PRチェアマン式場隆三郎、地区YEP委員長本間利章
1964-65	国際財務委員岡村武 302複合地区ガバナー協議会議長迫水久常、幹事三崎矩光／ライオン誌日本語版編集責任者福岡陽道 第3回東洋東南アジア大会(京都) サヨナラパーティ(東京) 委員三崎矩光 302複合地区中央事務局運営委員光野健之助 302-E1地区ガバナー迫水久常、地区幹事三崎矩光、地区会計本間利章、地区副幹事細田胖、Z C守随乙作、Z C酒井忠博
1965-66	国際財務委員岡村武／ライオン誌日本語版編集責任者福岡陽道 302複合地区会則・出版に関する委員会委員本間利章 302複合地区世界大会招致委員三崎矩光、福岡陽道、浜本正勝 302複合地区中央事務局運営委員三崎矩光 302-E1地区DDG三崎矩光、PR委員長守田俊郎
1966-67	国際財務委員岡村武 世界大会協力委員会 委員長迫水久常、幹事役三崎矩光

1966-67	302複合地区会則・出版に関する委員会委員塩原有 302複合地区中央事務局運営委員細田胖 302-E1地区DDG石田吉男、DDG酒井忠博、地区国際関係・ケア委員長大橋保男
1967-68	国際財務代表岡村武 世界大会協力委員会 委員長迫水久常、常置委員高橋貞太郎／幹事役兼調査企画委員(総括)三崎矩光／調査企画委員浜本正勝、酒井忠博 日本ライオンズ万国博委員塩原有／ライオン誌日本語版編集経営専門委員細田胖 302複合地区中央事務局運営委員細田胖
1968-69	国際協会財務代表岡村武 世界大会協力委員会 委員長迫水久常、常置委員高橋貞太郎、委員塩原有、大原久之、幹事役三崎矩光 同実行委員会 総務部会長浜本正勝、会場協力部会長酒井忠博、登録部会長熊野達夫、パレード協力部会長樋口果、接待部会長本間利章、ファッションショー部会池田幸雄、インフォメーション部会小笠原秀郎、福岡陽道、豊田治助、殖栗文夫 日本ライオンズ万国博委員塩原有／ライオン誌日本語版編集経営専門委員細田胖 302複合地区中央事務局管理委員細田胖／複合地区分割特別委員高橋貞太郎 302-E1地区DDG上田常隆／世界大会地区協力委員松本裕
1969-70	国際協会財務代表岡村武 302複合地区会則委員浜本正勝 302複合地区国際理事候補者推進委員三崎矩光 日本ライオンズ万国博委員塩原有／ライオン誌日本語版会計細田胖 302-E1地区DDG小野哲
1970-71	[302複合地区が302Eと302Wに分割され、複合地区が二つとなる] 国際理事迫水久常／国際協会財務代表岡村武 302E、W複合地区国際理事諮問委員上田常隆 302E複合地区ガバナー協議会議長上田常隆 日本ライオンズ万国博委員塩原有 302E複合地区ガバナー協議会事務局管理委員上田常隆、酒井忠博、前田幸蔵 302E-1地区ガバナー上田常隆、キャビネット幹事酒井忠博、キャビネット会計前田幸蔵、キャビネット副会計松本裕、地区視力保護盲人厚生委員長古川正重、地区国際関係・ケア委員殖栗文夫
1971-72	国際理事迫水久常／国際協会財務代表岡村武 日本ライオンズ20周年記念全国大会委員会 副委員長上田常隆、委員酒井忠博、前田幸蔵 同実行委員会 副委員長森岡一郎、財務部会長前田幸蔵 302E、W複合地区国際理事諮問委員上田常隆 302E複合地区ガバナー協議会事務局管理委員長前田幸蔵 302E-1地区DDG池田幸雄
1972-73	国際協会財務代表岡村武 302E、W複合地区国際理事諮問委員迫水久常、上田常隆 302E複合地区YE委員長殖栗文夫、会則委員塩原有、長期計画委員迫水久常 302E複合地区国際理事候補者推進委員会 委員熊野達夫、顧問迫水久常 302E-1地区DDG武見太郎、地区国際関係・ケア委員長殖栗文夫
1973-74	国際理事上田常隆／国際協会財務代表岡村武 302E、W複合地区国際理事諮問委員迫水久常 1978年国際大会調査準備委員会 委員長迫水久常、顧問上田常隆 302E複合地区長期計画委員会 委員武見太郎、特別専門委員前田幸蔵 302E-1地区長期対策委員長武見太郎、地区国際関係・ケア委員長塩原有
1974-75	国際理事上田常隆／国際協会財務代表岡村武 1978年国際大会ホスト委員会 委員長迫水久常、委員浜本正勝 302E、W複合地区国際理事諮問委員迫水久常、三崎矩光 302E複合地区長期計画委員前田幸蔵 302E-A地区DDG前田幸蔵
1975-76	国際協会財務代表岡村武 302E、W複合地区国際理事諮問委員会 委員長上田常隆、委員迫水久常 1978年国際大会ホスト委員長迫水久常／日本ライオンズ25周年記念全国大会副委員長大原久之 302E複合地区会則委員長塩原有 302E複合地区日本ライオンズ組織委員三崎矩光 302E-A地区会計監査前田幸蔵、地区長期計画委員池崎道男

1976-77	[302E、302W複合地区が330-337の8複合地区に分割される] 国際協会財務代表岡村武 1978年国際大会ホスト委員会 委員長迫水久常、顧問上田常隆、会計補佐前田幸蔵 日本ライオンズ25周年記念全国大会副委員長大原久之 330複合地区レオ委員池崎道男 330-A地区LIF(後のLCIF)委員長大原久之
1977-78	国際協会財務代表岡村武 1978年国際大会ホスト委員会 委員長上田常隆〔1978年3月、大森繁(東京日本橋L.C)に委員長を引き継ぎ、顧問となる〕幹事小泉武、財務委員前田幸蔵、松本裕 同実行委員会 総務実行委員池田幸雄、池崎道男、酒井忠博、谷川寛三、渉外実行委員浜本正勝、宿泊実行委員森岡一郎、式典実行委員長酒井忠博、委員西林長太郎、登録実行副委員長殖栗文夫、交通実行委員長小泉武、PR実行委員長熊野達夫、連絡実行委員有竹隆 8複合地区会則委員長連絡会議世話人三崎矩光 330複合地区会則委員長三崎矩光、YE委員長池崎道男 330-A地区DDG古川正重、地区YE・レオ・ライオネス・コーディネーター三崎矩光 地区YE・レオ・ライオネス委員長池崎道男、委員有竹隆
1978-79	国際協会財務代表岡村武 330-337複合地区国際理事候補者推薦委員上田常隆 330複合地区国際理事候補者推進委員会 顧問上田常隆、委員大原久之 330複合地区監査委員前田幸蔵 330-A地区ZC池崎道男
1979-80	国際協会財務代表岡村武 330複合地区監査委員松本裕
1980-81	国際協会財務代表岡村武 日本ライオンズ30周年記念全国大会実行委員会 幹事池崎道男、会計前田幸蔵、顧問大原久之、国際理事部会副委員長盛郷重光、委員浜本正勝、熊野達夫、有竹隆、宿泊交通副会長佐野孝雄 330複合地区国際理事候補者推進委員会 顧問上田常隆、委員大原久之 330複合地区日本ライオンズ30周年準備委員会 委員長上田常隆、顧問大原久之、委員池崎道男 330-A地区会員・エクステンション委員長西林長太郎
1981-82	国際協会財務代表岡村武 日本ライオンズ30周年記念全国大会実行委員会 幹事池崎道男、会計前田幸蔵、顧問大原久之、国際理事部会副委員長盛郷重光、委員浜本正勝、熊野達夫、有竹隆、宿泊交通副会長佐野孝雄 330複合地区国際理事候補者推進委員福岡陽道 330-A地区DDG永井賢城
1982-83	国際協会財務代表岡村武 330-A地区会計監査永井賢城 330-A地区レオ・ライオネス副委員長有竹隆
1983-84	日本ライオンズ合理化推進委員三崎矩光 330-A地区DDG三浦文次郎
1984-85	日本ライオンズ合理化推進委員三崎矩光 330複合地区アクティビティ委員池崎道男 330-A地区社会福祉委員長池崎道男、地区視聴力保護・福祉委員一色浩 地区国際協調・大会参加委員盛郷重光
1985-86	330複合地区アクティビティ委員盛郷重光
1986-87	330-A地区ZC 杉浦重敏
1987-88	330-A地区DDG池崎道男
1988-89	330-A地区DDG 杉浦重敏、地区指導力開発委員長池崎道男/地区献血委員成川豊
1989-90	330-A地区会員委員長池崎道男、地区献血委員成川豊、地区YE委員坂下賢三
1990-91	330-A地区会員委員長杉浦重敏、地区献血委員成川豊、地区LCIF委員池崎道男 地区社会奉仕委員穴戸英健
1991-92	330複合地区YE委員有竹隆 330-A地区LCIF委員穴戸英健

スポンサーしたクラブ一覧

クラブ名			結成年月日	エクステンション功労者	
横	浜 C	●	1952年 8 月 6 日	●	石川
神	戸 C	●	1953年 2 月10日	●	塩原, 豊川
札	幌 C	●	1956年 2 月28日	●	(岡部)
函	館 C	●	1956年 9 月 3 日	●	森, 秋尾
青	森 C	●	1956年12月12日	●	守随, (菊地)
東 京 新 橋	C	●	1957年 1 月30日	●	守随, 石川
東 京 澁 谷	C	●	1957年 2 月 8 日	●	守随, 浜本
仙	台 C	●	1957年 4 月 5 日	●	(岡部)
東 京 日 本 橋	C	●	1957年 4 月12日	●	福岡(陽)
甲	府 C	●	1957年10月17日	●	石川, 小野(四)
東 京 芝	C	●	1958年 6 月26日	●	酒井
市	川 C	●	1961年 2 月 1 日	●	式場
川	口 C	●	1961年 5 月 8 日	●	秋尾, (美馬)
伊	東 C	●	1961年12月 5 日	●	式場, 酒井
日	立 C	●	1962年 1 月22日	●	酒井, (島村)
日	光 C	●	1963年 1 月26日	●	新堂, 酒井
千	葉 C	●	1963年 3 月28日	●	式場, (湯浅)
東 京 練 馬	C	●	1963年 3 月29日	●	酒井, (鈴木浩)
東 京 世 田 谷	C	●	1963年 3 月30日	●	酒井, 豊田

奨学資金 年度別一覧表

年度 (昭和)	年 額	人数	合 計	年度 (昭和)	年 額	人数	合 計
35年	'60 24,000円	3人	72,000円	52年	'77 60,000円	11人	660,000円
36年	'61 24,000円	6人	144,000円	53年	※'78 80,000円	11人	880,000円
37年	※'62 30,000円	9人	270,000円	54年	'79 80,000円	12人	960,000円
38年	'63 30,000円	9人	270,000円	55年	※'80 120,000円	12人	1,440,000円
39年	'64 30,000円	9人	270,000円	56年	'81 120,000円	12人	1,440,000円
40年	'65 30,000円	10人	(1増) 300,000円	57年	'82 120,000円	12人	1,440,000円
41年	'66 30,000円	11人	330,000円	58年	'83 120,000円	12人	1,440,000円
42年	'67 30,000円	12人	360,000円	59年	'84 120,000円	12人	1,440,000円
43年	'68 30,000円	12人	360,000円	60年	'85 120,000円	12人	1,440,000円
44年	'69 30,000円	12人	360,000円	61年	'86 120,000円	12人	1,440,000円
45年	'70 30,000円	12人	360,000円	62年	'87 120,000円	12人	1,440,000円
46年	'71 30,000円	11人	(1落) 330,000円	63年	'88 180,000円	11人	1,980,000円
47年	※'72 42,000円	10人	(1辞退)420,000円	(平成) 1年	'89 180,000円	11人	1,980,000円
48年	'73 42,000円	10人	420,000円	2年	'90 180,000円	8人	1,440,000円
49年	'74 42,000円	11人	462,000円	3年	'91 180,000円	4人	720,000円
50年	※'75 60,000円	11人	(1中退)660,000円				
51年	'76 60,000円	10人	600,000円				

東京ライオンズクラブ

発行日／1992年8月31日

発行元／東京ライオンズクラブ

中央区八丁堀1-5-1

本八重洲ビル4F

TEL.3552-9101

FAX.3552-9285

印刷・製本／株式会社 近代社

発行者／長宗新作

編集責任者／細田 胖